

2025年6/5

アジア経済新聞

(令和7年)Vol.210

発行日:5・15・25
旬刊

国際(アジア太平洋地域) 国内 経済 インフラ エネルギー 環境 気候変動 水(上下水道) AI DX オピニオン

土木学会 新5力年計画を策定

「組織のあり方」軸に改革 新たな資金調達方法の模索も

土木学会(会長・佐々木葉氏)は、2025年度から29年度までの5年間の活動方針「JSCE2025」を16日に発表した。JSCEは学会のあり方を巡って2000年に発表されて以来、5年ごとに公表されているもので、学会の組織運営や活動の指針を定める重要な文書だ。「組織のあり方」に学会が目指すべき方向性や活動を提示しており、活力あるコミュニティとして存在し続けるための組織体制や運営のあり方を示す内容となっている。2000年に発表されてから約4半世紀が経過し「土木学会」のあり方を捉え直す契機として公表された。

JSCE2025は、2025年度から29年度までの5年間を対象とした土木学会

の新しい5力年計画で、同学会の組織運営や活動の指針を定めている。学会全体の活動の方向性を示す計画を



新5力年計画を記者団に発表する佐々木葉会長(右) 土木会館内

策定しており、特に「組織のあり方」を軸に改革を進めることを重要視している。「学会が今後も持続可能な

